

# 東 山

東山地域新年交賀会は1月6日、げいびレストハウスで行われ、地域内外から約150人が出席しました。

交賀会では、佐藤久耕地域自治区長が「本年は一体感の醸成など、合併後の大事な年。人と人とのつながりを大切にするとともに助け合い、先人が築いた道を新一関市となっても築いていきたい」とあいさつ。また、佐藤幸三東山町商工会長が「長坂商店街の街路灯も更新する予定であり、街路灯だけではなく、人も明るく、元気な商店街にしたい」と話しました。来賓の皆さんの賀詞に続いて懇談に移り、新年の抱負などを語り合いながら交流を深めました。

## 新しい年に地域の発展を誓う 新年交賀会



安東泰彦行政区長ら3人の  
発声で祝語を上げました



中尊寺に到着後、一行を代表し若水進上の言葉を述べる、大先達役の松川誠旧東山町長

## 平和な一年を祈りながら 磐井清水若水送り

新しい年の訪れを告げる、磐井清水若水送りが今年も元旦に行われました。若水送りは、藤原秀衡公が磐井清水を「若水」として迎え、里人達が手操りで届けたという故事を再現した行事で、14回目を迎えた今年は約150人が参加。厳寒の中、午前2時に松川字卯入道地内の磐井清水で「若水汲みの儀」を行い、おけに若水を入れました。

その後、参加者は奈良坂峠、東岳峠を越えて約20<sup>分</sup>の道のりをおよそ5時間かけて歩き、平和な一年をと祈りながら若水を中尊寺に届け金色堂に進上しました。

## 笑って踊って大喜び 地域内園児人形劇鑑賞会

12月16日、田河津公民館で地域内4園合同の人形劇鑑賞会が行われ、196人の園児たちが埼玉県の劇団「すぎのこ」の公演を楽しみました。

演目はおじいさんと子だぬきのお話「このつぎなあに」、歌と踊りを交えた「おだんごぼん」の2作品。おじいさんと別れて子だぬきが泣くシーンでは涙ぐんだり、おだんごぼんと一緒に踊ったりと、人形劇を満喫しました。

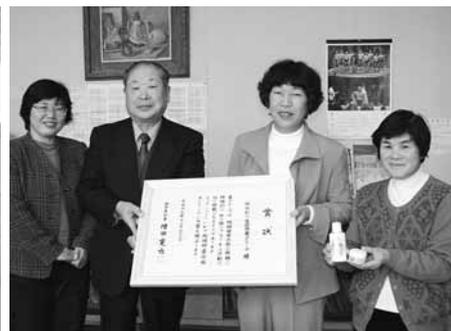


みんなで一緒に『おだんごぼん』の踊り

## おめでとうございます！ 多方面で活躍された地域の皆さん



表彰を受ける佐藤芽生さん



ゆみおり生活改善グループの皆さん

### ●佐藤芽生さん(松川字三室 東山中2年) 全国「防火・防災作文コンクール」佳作

「安全で住みよい町づくりのために」と題し、消防団員として安全のために仕事と両立しながら活動している父親の姿を作文につづり、佳作に輝きました。

### ●ゆみおり生活改善グループ(代表 鈴木洋子さん)

#### いわて地域特産オンリーワン大賞

長坂の大木地区でヘチマ栽培を行い、化粧品メーカーに委託して化粧水を商品化。宅配による通信販売にも取り組み、多くの消費者ニーズに応えています。

# 室 根

佐藤智大君 4人抜きの力走



## 室根中学校 駅伝全国大会で健闘

12月18日、千葉市昭和の森クロスカントリーコース(6区間18<sup>km</sup>)で、全国中学校駅伝大会が行われ、岩手県代表として室根中学校(田中繁校長)の特設駅伝部(佐藤智大主将)が初出場し、全国48校中37位の大健闘を見せました。

また、大会には友好都市の埼玉県吉川市の吉川・室根交流協会や在京室根ふるさと会から応援にかけつけ、選手を激励しました。

選手は次のとおりです(敬称略)。1区=稲田康希、2区=佐藤悠介、3区=斎藤祐介、4区=佐藤達也、5区=金森桂二、6区=佐藤智大

## 明るい選挙啓発ポスター 県最優秀賞を受賞

釘子小学校5年の三浦琴美さんが、平成17年度明るい選挙啓発ポスター作品募集(都道府県選挙管理委員会連合会など主催)小学校の部で県最優秀賞を受賞し、12月20日県水産会館で表彰を受けました。

琴美さんは「自分の作品が入選し、とてもうれしかったです。最優秀賞受賞と知り驚きました」とうれしそうに語りました。

受賞ポスターは、他の入選作品とともに「2006明るい選挙カレンダー」に掲載され、広く配布されて明るい選挙の推進を呼びかけます。



最優秀賞受賞作品



左から道さん(母)、琴美さん、湊校長

## 新成人が"はたちの選挙"

投票する菅原隆幸さんと菅原奈美さん



成人式に合わせて「はたちの選挙」が行われました。市選挙管理委員会や室根明るい選挙推進協議会などが、新成人を対象に政治への関心を持ってもらうため毎年行っているもので、今年は参加者71人のうち52人が投票しました。

市内居住者への「今後も市内に住むか」の質問には「住み続ける」56%、「いずれ出るつもり」22%、「わからない」22%。市外居住者への「いずれ戻るか」の質問には「戻るつもり」22%、「条件が満たされれば戻っても良い」13%、「全く戻るつもりはない」19%、「わからない」46%。「市の最重要課題は何か」の質問には「雇用の場の確保」46%、「娯楽・スポーツ施設の整備」25%、「道路等交通網の整備」14%、「水道・医療・住宅施設の整備」8%、「政治に対して関心を持っていますか」の質問には「大変持っている」14%、「いくらか持っている」71%、「全く関心が無い」15%などの結果となりました。

## ペルーからホームステイ

12月28日から1月11日まで、ペルーの大学生ルシア・デルガド・デラフロルさん(18)が室根ライオンズクラブの佐藤浩二さん宅にホームステイしました。29日に屋中郷土芸能保存会(藤原利彦会長)により打ちばやし体験をし、戸惑いながらも真剣に取り組んでいました。

獣医を目指して勉強中のルシアさんは、日本の文化、特にお寺や石庭に興味を持ち来日。この他に、初詣でや成人式、もちつき体験、お手玉作り、お茶会などを体験しました。初めて見た雪に大喜びのルシアさんは、日本の文化に触れ、田舎の温かさに感動していました。



ルシアさんと指導する勝部さん